

## とちぎ子どもの 未来創造大学講座

2022年8月6日（土）に、栃木県教育委員会生涯学習課の事業である「とちぎ子どもの未来創造大学」の講座の地理・社会コースのひとつとして、「竹を使ってオリジナル灯ろうを作ろう」を、本学宇都宮シティキャンパスで開催しました。この講座は、都市経済研究センターが毎年開催しています。2020年度から本学教員のほか、学生も講師役を務めており、今回は3年西山ゼミ生3名が講師役として講座を開催しました。

この講座では、栃木県内の小学4年生から6年生を対象に、最近あまり利用されなくなった竹材を使ったオリジナルの灯ろうの工作体験を通じて、竹材の性質や歴史について学ぶことをねらいとしました。

事前に申し込まれた16組32名の親子にお越しいただき、まず本学教員が竹材の歴史や性質についてクイズ形式で解説しました。その後、大谷石の工作キットの開発に取り組んでいる3年西山ゼミの学生が竹灯ろうの制作手順の説明しました。その後、参加者は電動ドリルを用いて竹に自由に穴を開け、思い思いの作品に仕上げていきました。

本学学生は、慣れないながらも、小学生を対象に作業の手順やアドバイスをしたことで、他人に教えるスキルや小学生でもわかる話し方を学ぶとともに、これまでゼミで企画・準備してきた講座に対する子どもの反応を直接見ることができました。



本学学生の指導で竹灯ろうを制作する親子



会場の様子